

新型コロナ感染対策はいつまで続ける必要があるの？

現在、新型コロナ感染者が急速に減少、行動の規制が徐々になくなり緊張感が和らいでいます。

「コロナ禍はいつまで続くのだろう?」「緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が明けたのに、いつまで感染対策を行うのか?」そんな疑問を抱きませんか。

これまで人流削減という外部からの規制によって、私たちの行動は大きく抑制されてきましたが、皆さんが思い描いてきた学生生活はこれからです。しかし、そのためにはキャンパス内で集団感染を起こさないことが大切です。感染はあっという間に広がるのです。

つまり、**感染対策は続けなければなりません**。その期間は、数か月後ではなくもう少し長期間になります。これからは、**外部の規制に頼らず、一人ひとりが正しい知識に基づき、感染対策を徹底しながら適切な行動がとることが重要です**。

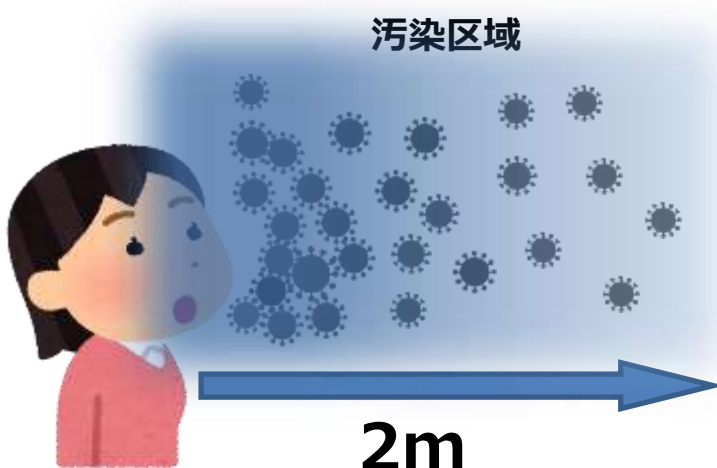
行動拡大のためには、エアロゾル感染対策の徹底が必須

基本の対策は「**エアロゾル感染対策**」です。これが徹底できれば、安心して行動を拡大することができます。

一方、対面で行くとエアロゾル感染の危険性が高い、クリスマス会、忘年会、新年会は、**ぜひオンラインで行ってください**。帰省の移動時や地元で親しい友人と会う際にも、エアロゾル感染対策の徹底をお願いします。

このように、皆さん一人ひとりが新型コロナの感染リスクを適切に判断し、エアロゾル感染対策を徹底しながら、行動の幅をさらに広げることで、心豊かな学生生活を実現していきましょう。

【エアロゾルのイメージ】



●エアロゾルとは

- ・感染者の会話等では出されたマイクロ飛沫
- ・会話を続ける限り、口から上約1m、前・左右約2mの空間に1時間以上蓄積し、留まる
- ・その汚染区域に入り、空気を吸うと感染する可能性が大

神大生の
新ルール No.10

変異株には
エアロゾル対策を

とにかく**換気**

人と人との**距離感**
マスクなし **2m以上**
マスクあり **1m以上**

マスクは**不織布**
クレーン・布 鼻出し

神奈川大学

全ての神大生のルールはこちらから

[神大生のルール No.1~10](#)

